

【子どもの成長を振り返ろう】

“非認知能力”って何だろう？ 子どもたちに育みたい“非認知能力”について考えてみましょう。

エピソード

Aさんは5歳の息子のB君と一緒に近所の公園に遊びに行きました。公園に着くと、B君の友達のC君がいて、2人は仲良く遊び始めました。初めはジャングルジム、次にすべり台、最後は砂場で遊んでいました。その様子を見ながらAさんは、B君の小さい頃を思い出していました。



Aさん「ジャングルジムは初めは怖がってたけど、今は一番上まで登れるようになったなあ。すべり台は順番を守ってる。砂場では友達に『スコップを貸して』と言うことができてる。いろいろ心配することもあったけど、B君も成長したなあ。」

work
1

Aさんのように、ご自身のお子さんの成長を感じる姿や行動を思い出してみましょう。

work
2

お子さんの成長を感じる姿・行動は、どの非認知能力と関係がありそうですか。

「自分を高める力」 （例：怖がっていたけど、ジャングルジムに挑戦した）

「自分と向き合う力」 （例：すべり台の順番を意識することができる）

「他者とつながる力」 （例：「スコップを貸して」って友達に伝えられる）

work
3

気づきや感想（振り返り）